



# じょうほくちゅうがっこう 城北中学校区スタンダード

～福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる！～



項目	めざす子どもの指標				具体的な手立て		検証方法
	小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学校	学校	家庭・PTA・地域	
すすんであいさつをしよう	○家庭や学校、地域で大きな声であいさつをする。 ○「おはよう（挨拶）」「ありがとう（感謝）」「ごめんなさい（おわび）」が言える。	○家庭や学校、地域で相手を見て、はっきりとあいさつをする。 ○相手や場に応じた「おはよう（挨拶）」「ありがとう（感謝）」「ごめんなさい（おわび）」が言える。	○家庭や学校、地域で自分からすすんであいさつをする。 ○相手や場に応じたあいさつや言葉づかいができる。	○家庭や学校、地域で礼儀正しく、時と場に応じた気持ちのよいあいさつをする。 ○社会に出て通用する言葉づかいや行動を選択し、生活できる。	・登校指導や校門でのあいさつ指導 ・委員会活動によるあいさつ運動（毎月15日は校区あいさつ運動）	・PTA、交通安全ボランティアによる登校指導とあいさつ運動（毎月15日は校区あいさつ運動） ・大人が手本となって礼儀を示す。	
早寝・早起をしよう	○21時までに寝る。 7時までに起きる。	○21時30分までに寝る。 7時までに起きる。	○22時までに寝る。 7時までに自分で起きる。	○自分に合った睡眠時間を保つ。7時までに自分で起きる。	・保健指導 ・通信、懇談による啓発	・家庭でのルールを決める。（起床、就寝時刻の決定）	
あさ朝ごはんを食べてよう	○毎日朝ごはんを食べる。				・保健指導や食育指導 ・通信、懇談による啓発	・朝食、弁当の準備	
ルールを守ろう	○社会や学校のルールを守る。  ○テレビ・ゲーム・スマートフォンなどの時間を1時間以内にする。 ○下校時刻・帰宅時刻を守る。 ○交通ルールを守る。	○社会や学校のルールを理解して守る。  ○自ら進んで下校時刻・帰宅時刻を守る。 ○交通ルールを理解して進んで守る。	○下級生の手本として社会や学校のルールを進んで守る。  ○見通しをもって行動し、下校時刻・帰宅時刻を守る。 ○交通ルールを守り、安全に注意して行動する。	○ルールの意義を認識し、社会や学校のルールを率先して守る。  ○計画的に行動し、下校・帰宅時刻を守る。 ○交通ルールを守り、自他の安全に注意して行動する。	・生活指導（道徳・学活） ・登下校指導 ・関係諸機関との連携 ・交通安全教室の実施 ・メディアとの付き合い方の指導	・ルールについて確認する。 ・テレビ、ゲーム、スマートフォンなどの時間設定 ・目的地、帰宅時刻を児童・生徒に確認 ・PTA、交通安全ボランティアによる登下校指導 ・自転車安全点検	生活アンケート （児童・生徒・保護者） 年2回以上実施
まいにち毎日家庭学習をしよう	○1年生20分以上 ○2年生30分以上 家庭学習をする。	○40分以上家庭学習をする。	○60分以上家庭学習をする。	○1年生80分以上 ○2年生100分以上 ○3年生120分以上 家庭学習をする。	・家庭学習の手引き配布 ・自主勉強の仕方配布 ・中学校の試験期間に合わせた家庭学習がんばり週間実施 ・自主学習や週末課題の設定	・家庭学習がんばりカードの確認 ・家庭学習の声かけ、確認	
がくしゅうじゅんびをぜんじつにしよう	○連絡帳を見ながら前日に準備をする。	○自分で連絡帳を見ながら前日に準備をする。	○明日の動きを考えて忘れ物がないように確認し、前日に準備をする。	○明日の動きを想定して準備をする。今後の日程を見通して準備をする。	・連絡帳記入時間の確保及び忘れ物チェック ・家庭との連携	・子どもと一緒に前日に準備の確認（低学年） ・家庭での声かけ	
かぞくいちいんとしてはたらこう	○家族の手伝いをする。	○家族の一員として決めた手伝いをする。 ○進んで地域行事に参加する。	○家族の一員であるという自覚を持ち、家での仕事に積極的に取り組む。	○家族の一員であるという自覚を持ち、家での仕事に積極的に取り組む。	・キャリア教育の推進	・児童・生徒とともに活動する時間を確保	